

簡易型磁粉濃度計

MPS-50T

磁粉探傷の濃度管理に最適・磁粉輝度測定方式



●特長

- 1.測定値は数値表示
- 2.簡単操作
- 3.測定条件のメモリ機能搭載
- 4.測定時の警報表示付

●測定原理

電磁石で蛍光磁粉を吸着しUV照射して蛍光輝度を測定します。

●仕様

型式	MPS-50T
入力電源	AC100V 50/60Hz 1A
測定範囲	0.2~1.2g/L
測定容量	50mL
測定時間	20秒
測定許容範囲	20%
磁粉登録件数	10件
磁粉	蛍光磁粉※1
分解能	±0.2g/L
検査液の分散媒	水
本体寸法	250W×230D×355Hmm
質量	約7.5kg

※1 磁粉の種類により測定できない場合があります。

染色浸透探傷剤ライトチェック

LCR-450 / LCP-450 / LCD-450



●仕様

用途	品名	型名	内容量
一般用エアゾールタイプ	浸透液	LCP-450	420mL
	現像液	LCD-450	420mL
	洗浄液	LCR-450	420mL

●適用対象

金属材料…圧延品・鍛造部品・鍛造部品、溶接箇所などの開口欠陥
非金属材料…合成樹脂・陶磁器・硝子などの開口欠陥

●使用上の注意事項

- 1.前処理
洗浄液により浸透液が欠陥内部に浸透するのを妨げるような油脂類・塗料・錆・スケール・汚れなどの付着物を清掃します。
- 2.浸透処理
浸透液は検査品の数量・寸法・形状・材質により吹き付けし、浸透に必要な時間中、検査する部分の表面が浸透液で覆われていなければなりません。
- 3.洗浄処理
洗浄は検査品の表面に付着している浸透液だけを除去するもので、はじめにウエスで拭き取り、次にウエスに少量の洗浄液をつけてきれいに拭き取ります。
- 4.現像処理
現像は毛細管現象を利用して、欠陥に浸透した浸透液を表面に吸い出し、拡大した指示を現す方法です。現像液は使用前に、良く振り薄く均一に塗布します。
- 5.後処理
検査品に付着している現像液を洗浄液で洗浄します。錆の発生のおそれのある物は速やかに防錆処理をして下さい。

テスラゲージ

GT-301

小型残留磁気測定器



●特長

- 1.4桁表示
- 2.オートゼロ機能
- 3.ピークホールド機能
- 4.DC/AC機能
- 5.オートパワーOFF
- 6.極性表示付
- 7.プローブ一体型

●仕様

測定レンジ	30mT 300mT 1000mT (3レンジ)
本体精度	DC : 読取り値の±(5%+5~10dig) AC : 読取り値の±(5%+5~20dig) ※1
表示	4桁 3000カウント表示
測定磁界周波数	DC・AC (50/60Hz)
機能	オートゼロ ピークホールド オートパワーオフ
電源	1.5V単3電池(4個)
使用温度範囲	0~40°C
外形寸法・質量	77W×140H×27Dmm 約300g(含電池)
校正	前校正
付属品	単3アルカリ電池×4本、収納ケース×1

※1 レンジによる

紫外線強度計

UV-D2



●用途

蛍光探傷用に必要な紫外線強度測定。

●特長

- 1.小型軽量で携帯に便利。
- 2.電源が不要でメンテナンスフリー。
- 3.2.4 (mw/cm²)、12 (mw/cm²) の2レンジにより高強度のブラックライトにも対応可能。
- 4.センサー部分が切離して使用できるため狭所での測定も可能。

●仕様

型名	UV-D2
測定波長範囲	365±30 (nm)
測定強度	2.4 (mw/cm ²) レンジ、0~2.4 (mw/cm ²) 12 (mw/cm ²) レンジ、2.0~12 (mw/cm ²)
外形寸法	72W×95H×40Dmm
付属品	ビニールケース×1 中継コード×1